

クラスの様子【10月号】

●ひよこ組 今月の目標 秋の過ごしやすい気候の中で散歩や戸外活動を楽しむ。

涼しい秋風が感じられる気持ちの良い季節になりました。先日、久しぶりに散歩に出掛けました。靴を履いて散策をしたり、乳母車の中から指差しで行きたい所を伝えようとしたり、犬に鳴かれ「ワンワン」と言ったり、頑張っで階段を上ろうとしたり…。夏前は静かに乳母車に揺られていた子どもたちの姿を思い返すと、新年度が始まって早半年、子どもたちの成長ぶりには本当に驚かされます。10月からはひよこ組に新しい仲間が加わり、15名となりました。これからも、一人ひとりの姿をよく捉え、すくすくと成長していく喜びをお家の方と共有していけたらいいなあと思います。(キム)



●りす組(もも) 今月の目標 秋の自然の中でのびのびと身体を動かし、散歩や戸外遊びを楽しむ。

だんだんと涼しくなり、過ごしやすい季節となりました。天気の良い日には久しぶりにお散歩へ行ったり、元気に戸外で遊んでいます。お外へ行く時には、靴を自分で一生懸命に履こうと頑張っている姿もみられるようになってきました。また春には乳母車に乗っていた子も、自分の足で歩いたりお友だちと手を繋いで歩いたり、みんなで秋の風や自然に触れ楽しんでます。そして散歩先で見つけたバッタやコオロギを観察し、「ピョーン」と言って跳ぶ真似をしたり、虫かごの周りに集まってコオロギの鳴き声に耳をすませたりしています。戸外に出てたくさん身体を動かしながら秋を感じられるように、子どもたちの言葉や思い、それぞれの姿を受け止め共感していきたいと思います。(鈴木)



●りす組(いちご) 今月の目標 友だちとの関わりを持ちながら戸外での散歩を楽しむ。

過ごしやすい日が続く、西の広場にはとちの実やしいのみが落ちてきて秋の気配を感じます。しいのみを拾って集めたり、とちの実を並べてみたり、お店屋さんになりきり「いらっしやいませ」と言いながら友達にしいのみを渡したり、保育士もそこに加わり、友だちの姿を見て簡単なごっこ遊びをしています。月齢が様々な子どもたちですが高月齢児が主となって、ごっこ遊びに見立ててりす組の中で異年齢児のような関わりが見られます。クラスとしての仲間意識もあり、泣いているお友だちを見て「泣いとるね」と心配し、泣き止むと「もう泣いてない」と嬉しそうに報告してくれます。まだ1歳児なのに、子どもたち同士の関わりがとても温かいなと感じています。これから過ごしやすい気候になってきます。自然に恵まれた環境の中で、友だちと仲良く元気いっぱい遊んでほしいと思います。(谷口)



●赤うさぎ組 今月の目標 秋の自然に触れ戸外でしっかり体を動かす。

まだまだ暑い日はあるものの朝夕は秋の風が感じられる季節になりました。散歩に出掛けるとバッタやトンゴをつかまえたりどんぐりや猫じゃらしを「お家へのお土産にする」とたくさん集めている子ども達です。室内ではまだまだひとり遊びの時間は多いもののブロックやおままごとで友達とごっこ遊びをする姿が増え会話も多くなり友達と関わって遊ぶ事を楽しんでいる姿が見られるようになりました。それに伴い友達同士のトラブルも多くなってきますが、子ども達の様子を見ながら自分の思いを言葉で伝えていけるように丁寧に関わっていききたいと思います。(窪田)



クラスの様子【10月号】

●白うさぎ組 **今月の目標** 秋の自然を感じながら戸外活動を楽しんだり、保育士や友だちと一緒にごっこ遊びを楽しむ。

朝晩が少しずつ涼しくなってきました。みんなで出かける散歩も秋を感じながら楽しめるようになり、地域の方に自ら挨拶をしたり、「あっ、おはながさいてる。」「ばったがおるよ。」「このまえここであそんだな。」「でんしゃしたな。」等と言葉で表現できる子も増え、クラスみんなで思いを共有しあえる場面も多くなりました。また、四月から続けてきた『電車ごっこ』をおゆうぎ会に向けて進めていく中で自分の役や、お友だちの役を覚え、セリフも上手に言えるようになってきました。今後も『電車ごっこ』は、子どもたちが楽しみにしているので、この気持ちを大切にしながら遊びにとり入れ進めていきたいと考えています。10月から新しいお友だちが一人入り、14名になります。みんなで仲良く過ごしていきたいと思います。(伊達)



●とちのき組 **今月の目標** 友達や保育士と一緒に思いっきり身体を動かして、色々な遊びを楽しむ。

9月に入り、少しずつ秋らしい過ごしやすい気候となり、園庭や散歩など戸外で秋の生き物や草花を見つけて自ら触れたりして季節の変化を楽しんでいます。異年齢の友達との関わりも深まってきて、同じ空間にいることに安心したり、年長児のしている遊びに年中児・年少児も興味を持ち、自然と輪に入って遊び方を教えてもらい、遊びを共有する姿も見られ、微笑ましく成長を感じました。また、年少組ではミニ運動会に向けて保育士や友達と楽しみながら練習に取り組んでいます。集りでも保育士の話を聞き、自分で考えながら行動ができるようになってきました。これからも“みんなの中のひとり”として一人一人が心地よく安心できるような空間を大切にしていきたいと思っています。(三浦)



●くぬぎ組 **今月の目標** 様々な経験を通して友だちと気持ちをぶつけあいながらも一緒に過ごす楽しさや喜びを感じる。

ミニ運動会に向けて練習が始まりました。本番はおじいちゃんやおばあちゃんと競技に参加しますが練習ではライオンさんやお友だちと一緒に参加をして楽しんでいます。お友だちと関わり合う中で素直に自分の気持ちを主張できる子が増えてきました。“一緒に遊びたい”、“こうしたい”、“こっちがいい”、それぞれ自分の気持ちを伝えあうことが出来るようになってきたことで楽しいことが増えたり、トラブルへとなることも…。友だちと過ごし、様々な事を感じることで友だちとの関わり方を知っていく大事な時期でもあるので必要な時は保育士も間に入り、じっくりと話を聞いたり、気持ちを代弁したり、自分で自分の気持ちを伝える大切さを知らせ、子ども達の心の成長を見守っていききたいと思います。(田中)



●さくら組 **今月の目標** 友だちや保育士と会話を楽しむ中で、自分の思いを言葉で相手に伝えられるようにする。

少しずつ秋の涼しさを感じられるようになり、過ごしやすい気温の中、戸外にでて元気いっぱい遊んでいます。散歩先では、ヒガンバナやコオロギなど秋の自然を見つけ、友だちと共有しながら楽しんでいます。異年齢でのかかわりもさらに深まり、年少児から年中児・年長児に積極的に甘えにいくことも増えてきているので、子どもたち同士のかかわりを大切にしていきたいと思います。9月は年長児にとって大きなイベントのお泊り保育があり、友だちとご飯を食べたり、お風呂に入ったり、お泊りをしとても楽しい思い出ができました。おうちの人と離れ、自分たちでたくさんを経験し、またひとつ成長できたのではないかと思います。(平塚)

